

## 「内向き」と「外向き」職業奉仕のアイデア

### 1. 職場や職業における高い倫理基準を促進する（「内向き」の職業奉仕）

- A) 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する。
- B) 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する。
- C) 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する。
- D) 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする。
- E) あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで“有限実行”を実践する。
- F) あなたの職業に関連するロータリー親睦活動グループに参加したり、新しく組織したりする。

### 2. 有益な職業の価値を認識し推進する（クラブで行う「内向き」の職業奉仕）

- A) あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする。
- B) 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブプロジェクトを開始する
- C) 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
- D) 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる。
- E) 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する。
- F) 四つのテスト、エッセイコンテストを後援する。
- G) 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する。
- H) あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う。
- I) 事業場の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する。
- J) 若い会員を個人指導する。
- K) 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のためのネットワークイベントを開催する。

### 3. 「外向き」の職業奉仕

- A) 子供たちのための共同“文字ベースでの識字率プログラム”を後援する。
- B) 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する。
- C) ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する。
- D) 専門技能の開発を支援する。
- E) 小規模な起業家のためのセミナーを後援する。
- F) 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める。
- G) あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクトリンクのデータベースを利用する。
- H) 会員の職業上の手腕（スキル）を役立てられるプロジェクトを開発する。

